

「お姉ちゃん、
はえちゃった！」



成人向

「お姉ちゃん、ほえりちゃんだったー！」



【古明地姉妹編】



ねえ、お姉ちゃん。

お姉ちゃんは私の事好き？



?
どうしたの、藪から棒に。

大好きに決まってるじゃない。世界一大切な存在よ。



そっかあゝ良かったあ！

なあに、変なこいし。

あのね、私もお姉ちゃんの事大好きよ！
それでね、余りに好き好き〜って思ってたから…

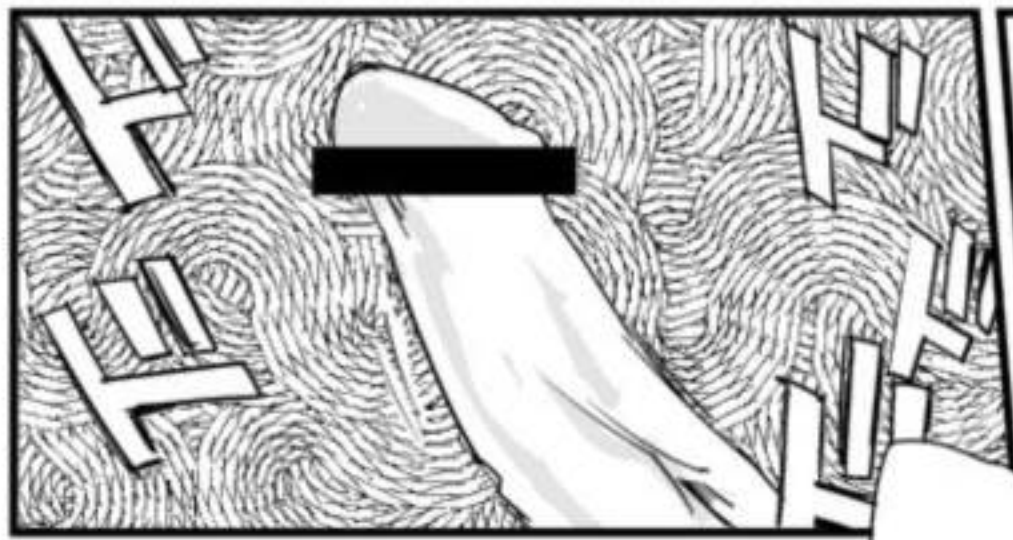


生えちやったの！

正に無意識♡



ちやうど一回の回数
ちやうど一回の回数



お姉ちゃん…
私もう我慢
できないの…



私達姉妹
なのよ!?!
姉妹でそんな
汚らわしい事

お願いお姉ちゃん…

ちよっ…



……!



っ!!



だから犯らせて
下さいっつっ!!

!?

うん...

あっ!

うん...!!

ごめんね...

お姉ちゃん。





やった、お姉ちゃんの『ハジメテ』奪っちゃったあ！

前戯で濡らしておいたから…ヌルヌルして…

あつ。

それに…キツイ…つ。

スゴいつ、あつあつ！

無意識に腰が動いちゃう！！

痛っ！…！

いっ！

抜いて、こいし！

抜いて、抜いてよお！
痛い…ホントにつ。

大丈夫よお姉ちゃん、
すぐに一発ヌイて
あげるからねつ。

違う、
違うのお！！

こ…んな、こんな…

いやあつ！！



ダメ、もう
出ちゃう!!

ナカに出して
良いよね!?
イクよ、お姉ちゃん!

えっ!?

だっ…



お姉ちゃん…

大好き……

ナカ……

あ……





えちよっ…
こいし!?

そ、そっちは…



ん?
これからラウンド2よ?
となれば当然コッチでしょ?

うや…うや…

もう良いでしょ?
中にまで出したんだし…
この位で…

ね? ね?

んもくお姉ちゃん
ったら冗談!

今に
私を意識せずには
いられなくして
あげるんだからっ♪

あ、やだ…やっ…



おわり

【スカーレット姉妹編】



フラン...

これは一体
どういう心算?

それに貴女...
そのカラダ...

ウフフ...日頃の
ちよつとしたお礼よ、
お姉様。

これはパチュリーに
お願いして生やして
貰ったの。
凄いでしょ?



余計な邪魔が入ると
困るから咲夜の動きも
封じといたわ。

ある人の
協力だね?



因みに
逃げられない
様に

羽と足の筋肉は
破壊しといたからね。



だから
ム・タ・な・の!

くっ...咲夜!
咲夜は居ないの!?!
フランを
止めて頂戴!!



あ……つく



じゃあ早速
ヤッちゃうからねっ！



意味が無いもの……！



そうしないと……



前戯は無しよ
お姉様……







え、あ……

いや

いやあ……

きやはっ！
もう、お姉様ったら
またキツくなった！

何だかんだでお姉様も
感じてきてるんだあ。

とんだヘンタイさん
だねっ、お姉様の中
メチャクチャにコワして
あげる！

あつ、ダメっ……！
もう出しちゃあつ！
中に出しちゃう
からね!!

はっ

はっ

え



はくはく、
気持ち良かった！

結局五回も出しちゃった。
スゴイね、セックスって！

……

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

でも……

まだ終わりじゃないよ。
もっともっとなぞとなぞと
——絶対逃がさない
から……

お姉様が私に
そうした様に——

ね……

おわり

おわり



.....

お姉ちゃん、私達は次のステージへ進む時が来たの。

更なる人気を獲得する為には新たなジャンルを開拓して固定ファン層を拡大していく必要があるわ。

そう例えば「姉とフタナリ妹のセックス萌え」な層とか。

余りにも層がピンポイント過ぎない!?

ていうか話がすごい飛躍してるんだけど!!

いや、確かに私達最初は不人気だったけど...

年々少しずつだけと順位は上がって来てるし、今ここでリスクを冒して人気を取りに行かなくても良いんじゃない?

それじゃ駄目なのよお姉ちゃん!!

今はそれで大丈夫でも下の奴等もいつ人気が出て来るか分からないのよ!?

だから今の内に水をあけておく必要があるの!!

不本意だけど私達は「不人気」っていうキャラクター性の御蔭で逆に人気を得て来たわ!

でももしまた人気が落ちてしまったらその手はもう通用しないんだから!!

神は言っている。「今の人気に甘んじる運命ではない」と。

あーもうまたこの子は変なトコロで影響を受けてえーッ!!



うんうん!

一回だけだからね...

い...

あ

う

入っ...



った...あつ

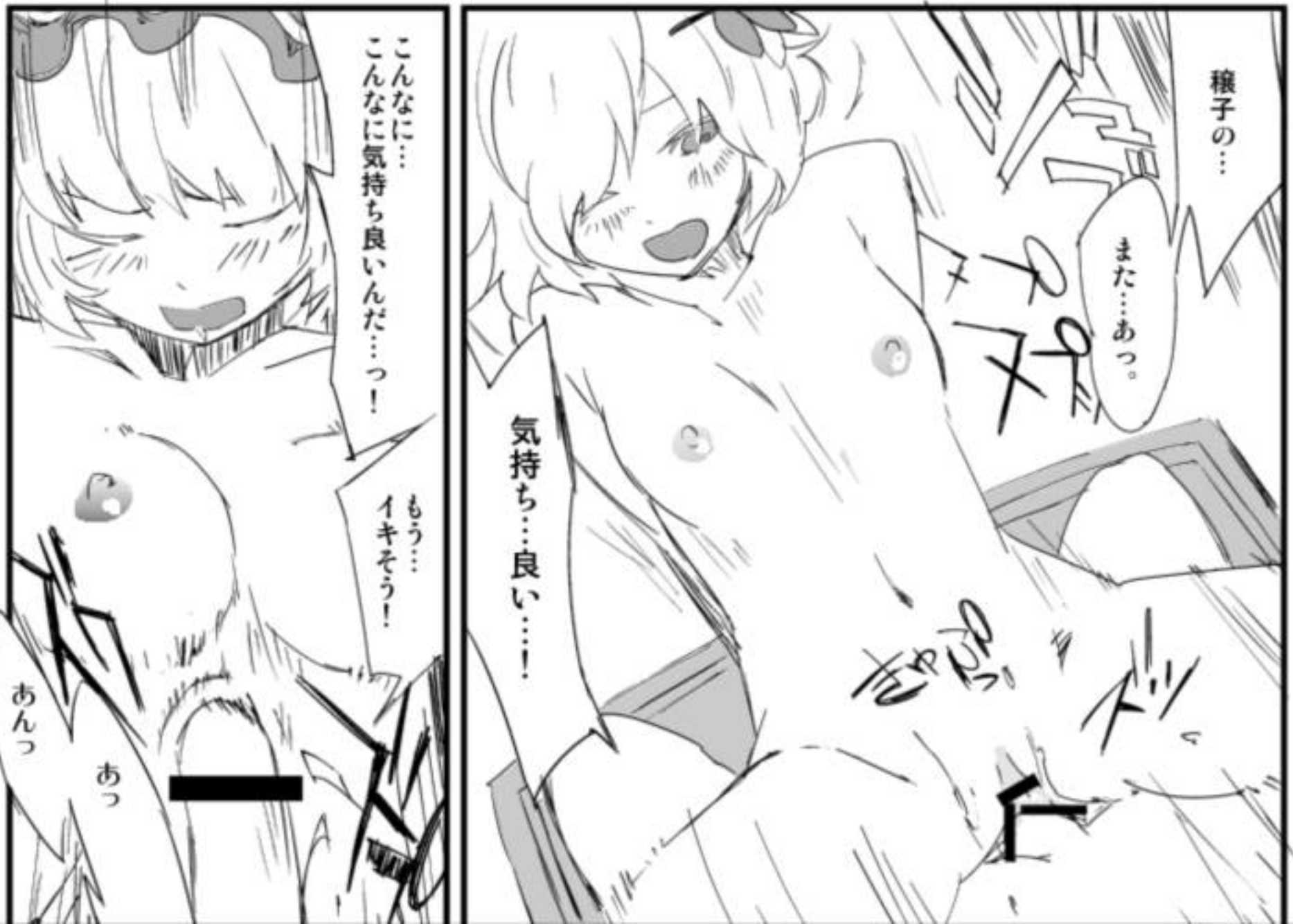
ふあ...ああつ

あん
お姉ちゃん、
すごいカワイイ声!
これで来年の人気
上昇間違い無しよ!

はっ
はっ

奥...

当たっ...



穠子の...

また...あつ.

こんなに...
こんなに気持ち良いんだ...っ!

気持ち...良い...!

もう...
イキそう!

あんっ

あっ



どう、お姉ちゃん。

穠子謹製のマツタケの味は!?

美味しい? 美味しい!?

おっ...

あ... あっ

はあっ

も... 限界...

イクよお姉ちゃん!
あ...もう...!!



次はアナ^ルでやってみよう?
これはこれで需要あると
思うの!

...好きにして...

まにや



有難うね、お姉ちゃん。

おわり

【プリズムリバー三姉妹編】

姉さん！

メルラン姉さん
気持ち良いっ！

ああ、リリカっ。
もっと…

もっと
突いてえっ！！

こんなの初めて…！
奥で感じて…っ

テンション
上がっちゃう！！

メルラン姉さんも
激しすぎるよお！

腰…止まらない！

よ…よく分かんない
けど…事が済んだら
落ち着いて話を…

何!?

なに何ナニ
何で何で!?

何でリリカに
おちん……が!?

ていうか二人共
ナニしてるのっ!?

チャ

おちん
おちん



私なの!?
私がおかしいの!?
でも私女の子だし
生えてないしっ!
!!

どーいう事!?
何で二人共に生えて...
もう何て話せば良いのよ!



ええー
メルランもー!?



姉さんも気持ち良く
してあげる♪



きゅんきゅん!

さねー

ルナサ姉さんはお尻に
入れたげるね!

姉さん、私の
トランペットもなめて。

ちゅちゅちゅ

いや...

んむう

ぬぬ

あっ

んぶっ

ん

二人共...何で...

付いて...

細かい事は良いのよ
姉さん!

そう躁!いつもみたい
に三人で楽しみましょ!

コッキ
入れちゃお♡

そ、そおいう
問題じゃ...!

あ

だめえ
ええっ!!

出すよ
姉さんっ!!

びびる

私達、身も心も
三人一つになった
って感じたね!

もう一回

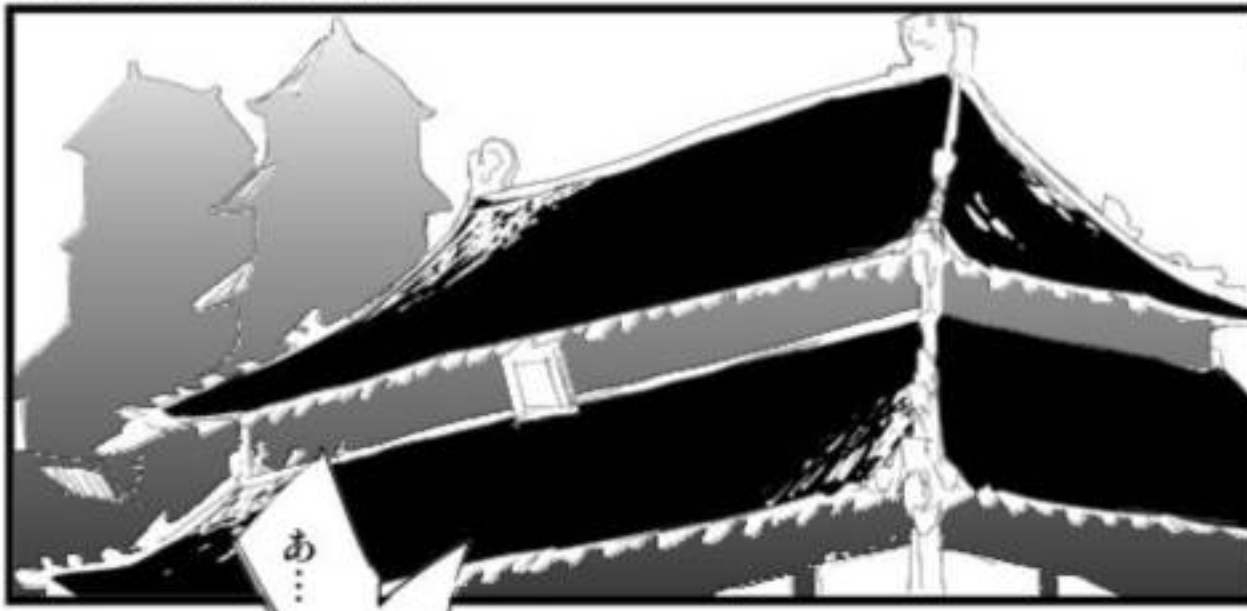
もうやだ
この妹達...

チキチキ♡

ヌヌ

おわり

【綿月姉妹編】



あ…

くう

お姉様…
そんなにしては…

ちゅ

ん…

お前は誰だ



ム…

まあ…

申し訳ありません
お姉様…
私が未熟なばかりに
こんな事になって…

我は男根の神…
お前に乗り移らせて
豊姉とセックス
させるが良い。



し、しかし…
あつ、お姉様

ダメです！

離れて…



長い人生、この位の
楽しみの一度や二度は
あっても良いじゃない？

うふふ、
良いのよ。
実の妹と交わるなんて
やろうと思つて出来る事
ではないもの。





っ…お姉様…!!



お姉…
んむっ



あつ、私…も…!!

貴女の…
凄くビクンビクン
して…もう果てそう
なのね!?



えっ!?
何でまだ
こんな…!?



これで満足
する筈…

はあ
はあ



もうやだ——っ!!

残念だったな、
奴は男根四神の
中でも最弱…

おわり

ありがとうございます
ございました

